



海の向こうへの憧れが、新しい装いと美を生み出したー。

## 「ファッションとアート 麗しき東西交流」

2017年4月15日(土)ー6月25日(日)



ドレス  
 ターナー、イギリス、1870年代  
 京都服飾文化研究財団蔵  
 ©京都服飾文化研究財団  
 リチャード・ホートン撮影

横浜美術館は、2017年度最初の企画展として、4月15日(土)より、19世紀後半から20世紀初頭にかけての美術とファッションの東西交流に焦点を当てる「ファッションとアート 麗しき東西交流」展を開催いたします。

明治以降、開港した横浜を一つの拠点に、西洋からもたらされた文化が人々に浸透していったのと同時に、日本の美術品や着物が盛んに輸出され西洋でジャポニズムのブームが起きました。

本展では、京都服飾文化研究財団(KCI)所蔵のドレスや服飾品をはじめ、絵画、工芸品など約200点を展覧し、日本と西洋が互いの装いと生活の文化をどのように受容・展開し、新しい美を見出していたかを紹介します。

横浜美術館としては初のファッションを大きなテーマとした展覧会です。KCI 珠玉のコレクションをまとめて観ることができるこの機会をぜひご注目ください。 **※詳細は別紙をご覧ください。**

会 期	2017年4月15日(土)ー6月25日(日)	主 催	横浜美術館 [公益財団法人横浜市芸術文化振興財団] 公益財団法人京都服飾文化研究財団 日本経済新聞社
開館時間	10:00~18:00 (入館は17:30まで) ※5月17日(水)は20:30まで (入館は20:00まで)	特別協力	株式会社ワコール 三菱一号館美術館
休館日	木曜日(5月4日を除く)、5月8日(月)	協 力	日本宝飾クラフト学院 公益社団法人服飾文化研究会
観 覧 料	一般 1,500 (1,300 / 1,400) 円 大学・高校生 900 (700 / 800) 円 中学生 600 (400 / 500) 円、小学生以下無料 65歳以上 1,400 円 (要証明書、美術館券売所のみ対応) ※6月2日(金・横浜開港記念日)は観覧無料 ※( )内は前売、および有料20名以上の団体料金 (要事前予約)	問 合 せ	045-221-0300
		U R L	<a href="http://yokohama.art.museum">http://yokohama.art.museum</a>

※この機会に本展を、広くご報道いただければ幸いです。

お問合せ先 \*本日は17時まで在席しております。

横浜美術館 [公益財団法人横浜市芸術文化振興財団]

経営管理グループ 広報・渉外チーム 担当グループ長 西澤

Tel 045-221-0368

経営管理グループ 広報・渉外チーム 広報担当

宮野、藤井、長濱、市川 Tel 045-221-0319